サマーランド訪問団来町

～姉妹都市締結から20年～

える夢館で訪問団を出迎える宮口町長

歓迎の挨拶を述べる宮口町長

豊頃町唯一の国際姉妹都市であるカナダのサマーランド市からジャネット・ピーク市議会議員を代表とする親善訪問団の一行21名が、9月14日から19日までの日程で本町を訪れました。

14日、訪問団一行は表敬訪問のためえる夢館を訪れ、宮口町長らの出迎えを受けました。宮口町長は「1996年に姉妹都市となって以来、サマーランド市と豊頃町の友情が深く大きく築かれ、今では家族のような関係になりました。滞在される6日間は存分に豊頃町を楽しみ、日本の故郷にしていただきたい」と歓迎の挨拶を述べました。この日は茂岩茶道会のメンバーがえる夢館1階を野点風に装飾したお茶会を開催。一行の疲れを癒しました。初めて茶道を体験した訪問団のひとりは「日本の雰囲気を感じることができた」と喜んでいました。

一行は滞在期間中、とかるねでの染物や町内産大豆を使用した豆腐作りなどを体験、また、ライオンズクラブとの昼食会や町内施設見学（ひだまり交流館、特老、保育所、消防署等）はじめ、豊頃小学校と中学校に訪問するなど、多くの町民と交流を深めました。

茶道を体験する訪問団

14日の夕方に行われたウェルカムパーティー

18日には姉妹都市20周年を記念して訪問団一行と宮口町長をはじめ本町の関係者が紅葉の木を役場前に植樹しました。その後は希望者が着物の着付けを体験するなど、この日は日本の文化に多く触れていました。

夕方からは町主催のさよならパーティーがえる夢館で開催され、サマーランド市訪問団による発表や豊頃太鼓「艶遊会（おにつつこ）」の太鼓演奏、豊頃町サマーランド市及び双方の交流協議会がお互いにプレゼント及び記念品の交換を行いました。最後に参加者全員で記念撮影をしてお互いの交流を深めました。

最終日、一行が豊頃町をたつ際には、学生を受け入れたホストファミリーや町交流協議会のメンバーと別れを惜しみつつ、再会を約束し、帰国の途につきました。

※サマーランド市から町と町交流協議会に対しプレゼントの贈呈がありました。役場1階のロビーに飾ってありますので、ご来庁の際はご覧ください。

さよならパーティーでの記念撮影

Y 's ハウスでの夕食会でビンゴゲームを楽しむ訪問団

和太鼓体験

救急車のストレッチャーを体験

豆腐を使った料理体験

着物の着付け体験

ミスサマーランドからプレゼントを受け取る宮口町長

姉妹都市締結20周年記念の植樹